

創立 昭和33年4月 加盟 昭和34年5月

第1期 (創立～昭和40年代)

- ・ 体操競技を主軸とした普及活動に加え、主催及び共催事業を開始し競技の充実を図る

第2期 (昭和50年代)

- ・ 体操競技において本体操協会所属の中学生(大野中・春日野中)が活躍
- ・ 地区共催大会兼県予選大会を開始

第3期 (昭和60年代～平成3年)

- ・ 体操競技に中原中を中心とした6校の新体操競技が加わる
- ・ 平塚総合体育館完成記念行事として「新体操・体操演技会」を開催

第4期 (平成4年～平成13年)

- ・ 新体操において本体操協会所属の中学生(山城中)が活躍
- ・ 体操競技人口が激減、新体操競技人口も減少が始まる
- ・ 関東中学校新体操選手権大会(共催)が平塚市総合体育館にて開催される
- ・ 「なでしこRSG」が発足

第5期 (平成14年～平成24年)

- ・ 平塚市新体操クラブ選手権大会を開始
- ・ 関東中学校新体操選手権大会(共催)が平塚市総合体育館にて開催される
- ・ 「平塚新体操クラブ」が発足
- ・ 新体操において本体操協会所属の中学生(浜岳中・大洋中)が活躍

第6期 (平成25年～現在)

- ・ 「第1回 新体操・体操競技フェスタ IN ひらつか」を開催
- ・ 平成26年度、本体操協会所属の平塚新体操クラブが「関東ジュニア新体操選手権大会」出場